

豪雨災害の復旧と各基金積立に合計5億円

○一般会計

歳入歳出補正予算額 6億9252万円
補正後予算額 108億9039万円 単位：万円(四捨五入)

費目	補正額	補正後予算額	主な内容
議会費	△158	1億147	人件費を減額
総務費	△3130	17億9263	選挙費△1336、かがやきネット管理運営経費3250、ふるさとふれあい事業1002
民生費	△382	16億9214	こども手当給付事業△1035、社会福祉総務経費417
衛生費	210	10億1562	不可燃物集積庫設置助成60、エコタウン等普及150
農水費	3199	9億6462	土地改良区補助△553、農村地域総合推進338、地域営農体制支援634、畜産振興施設整備220、森林整備地域活動支援870
商工費	570	9184	商工観光施設管理費130、自然公園等管理費376
土木費	2102	5億5895	国道整備事業負担金923、単町費町道整備1000
消防費	1769	4億4294	非常備消防一般管理経費1759
教育費	555	5億8353	小学校建設事業80、保健体育施設管理運営経費291
災害復旧費	3億4853	3億7168	農地・農業用施設災害復旧費1億3000、林道施設災害復旧費6229、土木施設災害復旧費1億5624
公債費	8754	22億2020	長期債元金繰上償還経費を計上
諸支出金	1億4650	10億1477	かがやきネット管理運営基金積立△350、財政調整基金1億円、小・中・高校教育支援事業2000、地域再生基金3000
合計	6億9252	108億9039	

9月補正予算
一般会計では6億9252万円増額補正され、総額で108億9039万円となりました。
一般会計補正予算の主なものは、かがやきネット運営経費に3250万円、災害復旧費に3億4853万円、財政調整基金に1億円、小・中・高校教育支援事業基金に2000万円、地域再生基金に3000万円を積立しました。特別会計を含む全会計の総額は、154億3834万円となりました。

補正予算質疑

まちづくり推進課

落雷被害への対応は

寄定議員 告知端末機の落雷被害対策に1049万円計上しているが、落雷被害に對し、今後も同様な対応をするのか。落雷被害防止策はないのか。

埜本課長 落雷が300件、200台が破損した。予備の50台では対応できないので津和野市と湯梨浜市の在庫100台と空き施設に設置済みの告知端末で対応した。広範囲の落雷で予測し難いのが現状だ。電源から入るのでコンセントを抜くなどの対応が有効。

木野山議員 今回採用のフランド事業はどういう効果を期待しているのか。
埜本課長 ①源流の里維

福祉課

こども手当への減額影響は

寄定議員 こども手当が1034万円減額となつていますが、こども手当は廃止、実質児童手当の拡充となった。特定扶養控除廃止によって実質

寄定議員 こども手当が1034万円減額となつていますが、こども手当は廃止、実質児童手当の拡充となった。特定扶養控除廃止によって実質

持再生事業は、猪肉の解体・販売で地域特産として市場拡大を目指す。
②仙養ヶ原巨大石アートは町のPR効果と芸術。
③輝くふるさと時安は、伝統文化継承と活性化。
④相渡有機農業塾は都市との交流と農業振興。

木野山議員 事業検証で効果・成果の判断を。
埜本課長 民都機構への実績報告など、しっかりと事業検証を行う。

産業課

園芸産地構造改革事業での減額理由と今後補助対象となる見込みは。

守多課長 かん水施設・灌漑用施設の要望を行ったが補助要綱に該当しないと指摘を受けた。現在折衝中である。

寄定議員 緊急雇用対策事業の支援は、どこへ何名雇用したのか。
守多課長 レインボー

学校教育課

神石小学校建設設計は

橋本議員 神石小学校建設設計委託料は、教育委員会の方針決定以前での予算要求では、**教育長** 短期間で建設するため、教育委員の意見は一致している。



どんぐり幼稚園運動会

病院事業特会

精密医療機器の取得

寄定議員 ①今回取得のデジタルX線画像システムは、業者選定方法は、
②入札率は。

片山議員 デジタルX線画像機器の購入は、病院からの要請か。また、陽正会の持ち分は。
世羅課長 医療機器は、病院が町に移管となって以来、年、2000万円を目安に計画的に購入している。持ち分は、全部町のものである。

平成22年度特別会計・病院事業会計補正予算

単位：万円(四捨五入)

会計名	補正予算額	補正後予算額	主な内容
国民健康保険	2542	12億878	高額療養費1100
後期高齢者医療	198	3億9452	広域連合納付金198
老人保健	-	-	
介護保険	-	18億6276	介護予防施設△370
簡易水道事業	249	4億9764	施設維持管理費300
飲料水供給施設事業	-	3770	
農業集落排水事業	256	2億4604	消費税納付162
分収育林事業	-	250	
総合開発事業	-	1億2000	
特別会計合計	3245	43億6994	
病院事業会計	-	1億7800	
合計		45億4795	

補正予算の財源は

地方特例交付金219万円を減額補正し、地方交付税3億9732万円、国庫支出金85330万円、県支出金9071万円、繰入金3103万円、繰越金1011万円、町債7750万円を追加補正しています。

設計を依頼する町内業者8社の選定基準は。町外業者8社とのジョイントか。
教育課長 町内業者はB・Cランクだ。町外業者は鉄骨建設のノウハウのある業者を指定する。
神石小学校は最短での建設を目指すので企画・提案・設計・施工管理まで1業者に依頼する。

世羅課長 ①富士ファイルメデイカル(株)とコニカミノルタ(株)の2社による競争入札で富士ファイルメデイカル(株)が落札した。定価の25.1%の1134万円で落札納入。
②入札率は87.2%。

寄定議員 このシステムは町立病院と他の病院とを繋ぐことが出来るのか。十分活用し、医療の向上と患者の負担軽減に努めるべきだ。
世羅課長 町立病院内の医療ネットワークシステムである。他の医療機関とのネットワークは今後の課題である。